

地域アセスメントの実際 <事前課題 記入例>

受講コース	1	受講番号	210	氏 名	兵庫 花子	地域名	神戸市
-------	---	------	-----	-----	-------	-----	-----

① 現在の地域の特徴

- ・学区内の人口は約 1 万人
- ・20 年程前から開発された住宅地でほとんどが分譲の一戸建て、市街地に通うサラリーマンが多い。
- ・高齢化率は市内の平均値より低い
- ・小中学校の生徒数はピークを過ぎ、最近は各学年 1 クラスである
- ・自治会は全ての地区にあるが、活動内容は温度差がある

⑤ 地域の特徴と地域住民の生活課題の関連性

- ・自動車による移動を前提とした住宅地のため公共交通機関が不十分である。
- ・高齢者が少ないので、高齢者を対象にした地域活動や介護サービス事業者の進出が少ない。
- ・住民の地域への関心や課題意識が低く、地域活動が活発でない。

② 現在の地域住民の生活課題

- ・鉄道の駅まで遠く、バスの本数も少ないので、自動車以外の交通手段が極端に少ない。
- ・登下校時の子供が知らない人に声をかけられる事件が何度か続いた。
- ・高齢者の趣味の活動の場が少なく、学区外でないと活動団体が無い。
- ・介護サービス事業者が学区内になく、隣の学区の事業者を利用しなければならない。

③ 将来の地域の特徴

- ・学区内の人口が徐々に減少する。
- ・高齢化率は徐々に高くなる。
- ・10 年後には定年を迎えるサラリーマンが多い。
- ・独居高齢者数は目立って増えていないが、高齢者夫婦の数が目立って増えてくる。
- ・小中学校の児童数が激減し、小学校は隣接する小学校との統合の予定が検討されている。
- ・自治会活動は、依然と変わらず活動内容に温度差がある。

⑥ 将来の地域の特徴と将来の地域住民の生活課題の関連性

- ・同世代の住民が多いため高齢化が急速に進展し、介護の課題が急浮上する。
- ・子供世代が家を離れ、世帯人員が減少し、高齢者が残る世帯が増え、独居高齢者の課題が急浮上する。
- ・自治会活動が活発ではないので、地域の課題に住民が気付いていない。

④ 将来の地域住民の生活課題

- ・独居高齢者や中年男性の一人暮らしの孤独死が起きる。
- ・自動車のない高齢者の買い物や通院が困難になる。
- ・自動車のない高齢者は日中の活動の場がなく、自宅に引きこもりがちになる。
- ・家族の介護者の介護疲れを地域包括センターがしばしば聞くようになる。
- ・一戸建て住宅の中に空き家が目立つようになり、空き家で不審火がある。